

※出品資格が変わりました。
また、半切の横が可能になりました。ご活用ください。

- 出品資格：一般初段以上および高校生。●用紙サイズは半切縦か横、角半のいずれか。
- A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
- 条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。(作品の裏右下には鉛筆で段位と氏名も忘れず記入)

水明展も終わり酷暑、猛暑も終わり芸術の秋が巡りつつあります。
書もある程度のレベルになると優劣がつけられず、好きな作品を見て、
どうしたら、ああいう風に書けるのか？関心を持ち意識することが大切
です。自分の固い頭にサヨナラして、発想を変え思いきって書いてみる
勇気も必要なのではないかと思えます。

それには、古典の勉強や幅広い見聞も大切でしょう。
一朝一夕にはできないですが、「努力して変化を恐れずやっていく」、
それが自身の血肉になる。私も自分に、そう言い聞かせています。
互いに挑戦していきましょう！

かな部 次号課題

A 水の面^{みづ}にてる月^{つき}なみを数^{かぞ}ふれば

こよひぞ秋^{あき}のもなかなりける (源順)

池の面に映る月の月次の数をかぞえると、今晚が秋のまんなかの
八月十五夜であったよ。

B

秋風^{あきかぜ}にふつとむせたる峠^{たうげ}かな

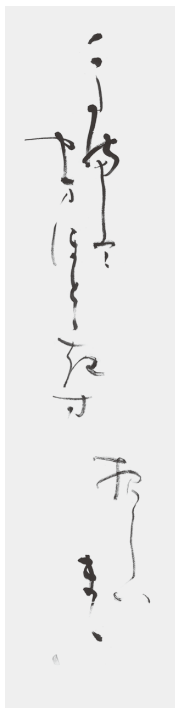
山路を登り、峠に至ると、草木を吹きわたる秋風、ふつと、その
ひややかな風にむせたようになった。

(小林一茶)

優秀作品

〈師範・準師範の部〉

井上真紀子 間あいの斬新さは非凡。



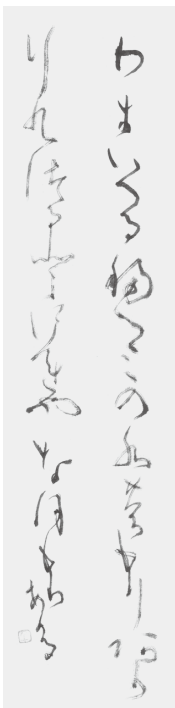
畑下翠柏 墨色の変化と余白が美しい。

〈修士以下の部〉

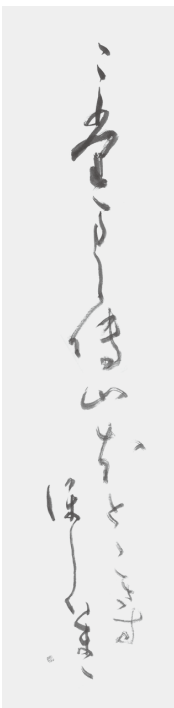
西山志保 大胆な書き振りに感服。



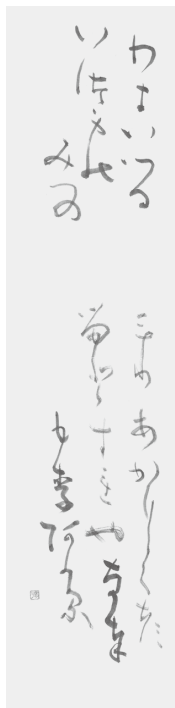
高山千鶴子 穏やかでゆつたりした作。



川嶋冷子 真面目で温雅な作。



石田孝子 飄々としていて安定感がある。



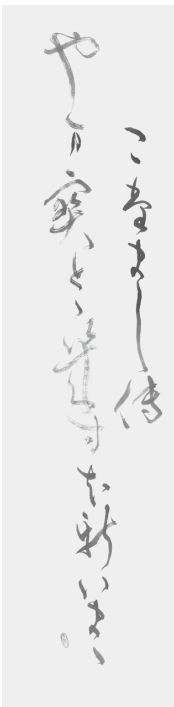
福井亜季 濃墨でダイナミック。



細川梨舟 上下にわけ力強く書けた。



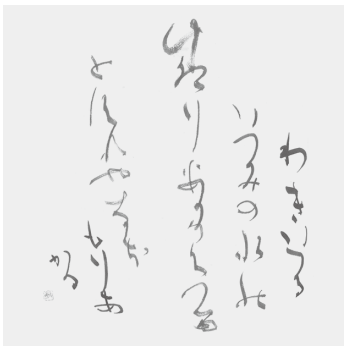
鈴木秀美 真面目で丁寧さに好感。



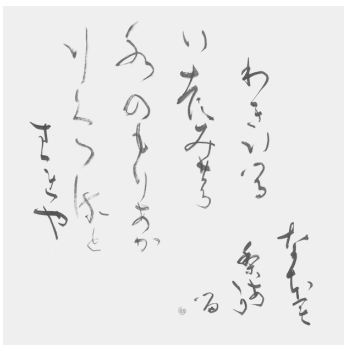
能勢玄海 手慣れた筆致で力量あり。墨つき一考。



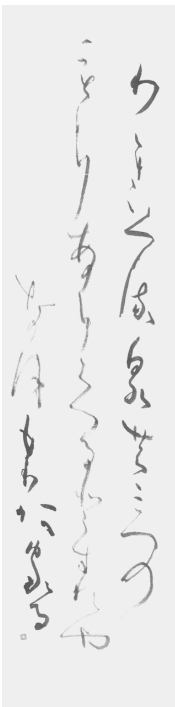
児島青恵 気負いなく手慣れた書きぶり。



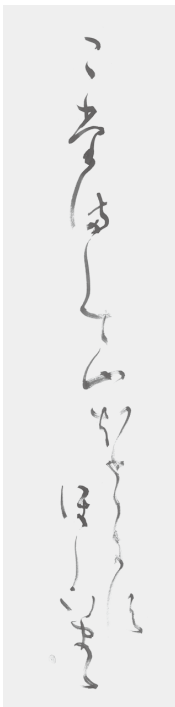
小塩美映 二段にして終句は成功。



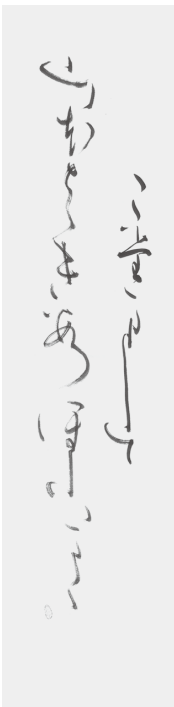
大下美知代 そつなく書けている。「あがり」一考。



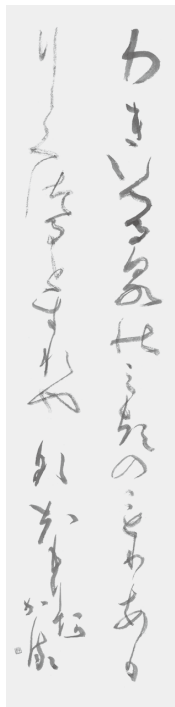
天川青扇 手慣れているが終句もう少し上に。



宮本初美 独特な雰囲気で安定感あり。



山岡好子 線質がしっかりしていて迷いが無い。



有馬雅子 大らかでほっこりする作。

